



やまびこ

大船渡市立盛小学校
令和5年度 NO.18
(通算 1063)
令和5年11月20日発行
文責：今野忠頼



盛小学校ホームページ
(ブログ) 携帯サイト

●すすんで学び共に学ぶ子ども ●認め合い共によりよく生きる子ども ●心身共にたくましくしなやかな子ども



■11月9日(木) 3・4年市内音楽発表会



大船渡市民文化会館(リアスホール)を会場に開催された市内小中学校音楽発表会に3・4年生が参加しました。朝、学校を出発するとき、他の学年の子どもたちから「がんばってねえ！」などと声援を送られ、その声に手を振りながら元気に会場へ向かいました。



盛小の出番は、発表会小学校の部の最後でした。発表曲は、学習発表会でも披露した合唱「にじ」「怪獣のバラード」です。

自分たちの出番を待つ間、他の小学校の発表を観ながらも緊張している様子の子もたちでしたが、いざステージに立つと、盛の子もらしくリズムに乗って、元気にきらめく声をホールいっぱい響かせてくれました。大きな舞台に立っている子どもたちは、とても輝いていました。

発表会后、学校に届いた講評には、「素直な発声・発音」「ひとつひとつの言葉を大切にしている。」「明るいトーンの唄い出し」「低音部がしっかり歌っている。」など書いてありました。指導してきた3・4年担任が、特に大事にしてきたことが聴く側にも伝わったのだと感じました。



学校に戻ってきた子どもたちの表情には、緊張から解放され、発表が終わった安心感とやりきった充実感が見えていました。いつもの「ほんの少し元気過ぎる子どもたち」に戻りました。子どもらしい子どもたちです。かわいいですねえ。

日本の文化・芸術を満喫 「能と狂言」

スポーツの秋、食欲の秋など、秋にも様々な秋がありますが、11月13日(月)、盛小学校はすっかり「文化・芸術の秋」に包まれました。



この日は文化庁の文化芸術巡回公演事業として、公益財団法人鎌倉能舞台の公演が行われました。鎌倉能舞台は、その名のとおり、神奈川県鎌倉市に自前の能舞台を構え、東京の「国立能楽堂」でも公演するほど、能楽の継承・振興に全国規模で尽力している団体です。

体育館に舞台が設置され、演じられた番組(プログラム)は、狂言「柿山伏」、舞囃子「船弁慶」、能「敦盛」と、一度は観たいと言われる演目が並びました。

日頃触れることのない『本物』に直接触れることは、子どもたちがもっている感性を刺激し豊かにしてくれる



と考えます。大げさな動きや顔の表情を使って、観客の笑いを誘う「狂言」、静かな中に力強さがあり、人間の哀しみや怒りをテーマとすることの多い「能」、この

動と静の切り替えや、一見簡素だけでも歴史の重さが現れた舞台・衣装そして能面に、日本文化・芸術の奥深さをじわりじわりと感ずることができました。



鑑賞した後、体験ワークショップでは、児童全員でお辞儀の仕方や能楽での立ち方、そして鶏の鳴き方などを教えていただきました。能舞台を鑑賞するときの緊張感とは違って、笑顔あり歓声ありのワークショップでした。

もしかしたら将来、盛の子どもたちの中に、能楽のような日本文化・芸術の継承を職業とする人が現れるかもしれません。それにしても、空間を覆うような凛とした佇まい、一切無駄のない動作、鍛えられた体幹による安定感・・・懂れます。



敦盛



December
12月

行事予定



日	月	火	水	木	金	土
					1 ・漢字大会 ・授業参観 ・学級懇談会 《家庭教育学級》	2
3	4 ・5,6年読み聞かせ ・委員会活動	5 ・児童会朝会 ・6年薬物乱用防止教室	6	7 ・CRT検査 ・金管バンド発表会	8 ・計算大会	9
10	11 ・1,2年読み聞かせ ・クラブ活動(見学) ・大掃除週間~12/15 *スカーカカセラ-来校	12	13 ★特別時程 ★全校4時間授業 【給食】あり 【下校】全校13:30	14	15	16
17	18 ★4年以上6時間授業 【下校】 4年以上15:40	19 ・5年思春期保健 出前講座	20	21	22 ・第2学期終業式 ★全校4時間授業 【給食】なし 【下校】全校12:10	23

○ 冬季休業 12月23日(土)~1月17日(水)
○ 第3学期始業式 1月18日(木)